

簡易公募型プロポーザル方式

1. 事業名

2. 所属事務所

3. 方式

4. 技術提案書提出要請日

5. 技術提案書提出日
- 令和6年度黒部川河道計画検討業務
黒部河川事務所
簡易公募型プロポーザル方式
令和6年9月4日
令和6年9月19日

評価項目	評価の着目点				評価のウェート	1		2		3		4		5			
						A社【(株)建設技術研究所】											
						評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数		
予定技術者の経験及び能力	管理技術者	資格・実績等	技術者資格	技術者資格等、その専門分野の内容	2	①	1.3										
			業務執行技術力	平成26年度以降公示日までの同種又は類似業務等の実績の内容	8	①	8.0										
		成績・表彰	業務成績	国交省及び沖縄発注(港湾空港関係を除く)平成31～令和4年度完了した土木コン、測量、地質の成績評定平均点	16	③	14.0										
				国交省及び沖縄発注の令和2年度～5年度の土木コンの優良表彰	4	②	2.0										
	担当技術者	資格・実績等	技術者資格	技術者資格等、その専門分野の内容	2	①①	2.0										
			業務執行技術力	平成26年度以降公示日までの同種又は類似業務等の実績の内容	8	①①	8.0										
		成績・表彰	業務成績	国交省及び沖縄発注(港湾空港関係を除く)平成31～令和4年度完了した土木コン、測量、地質の成績評定平均点	8	②②	7.0										
				国交省及び沖縄発注の令和2年度～5年度の土木コンの優良表彰	2	②③	0.5										
				小計①				50	／	42.8	／		／		／		／

評価項目	評価の着目点		評価のウェイト	1		2		3		4		5	
				A社【(株)建設技術研究所】									
				評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数
実・施工方針表・実施その他	業務理解度	目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	10	ABA	8.7								
	実施手順	業務実施手順を示す実施フローの妥当性が高い場合に優位に評価する。	10	BBA	7.3								
		業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。	10	BAB	7.3								
	その他	業務に関する知識、有益な代替案、重要事項の指摘がある場合に優位に評価する。	10	BAB	7.3								
		地域の実情を把握した上で、業務の円滑な実施に関する提案があった場合には評価する。	10	BBA	7.3								
			小計②	50		37.9							

評価項目	評価の着目点			評価のウェイト	1		2		3		4		5	
					A社【(株)建設技術研究所】									
					評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数
全体	実施方針等との技術提案全体の整合性			15	ABA	13.0								
評価テーマ1	的確性	地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。			20	ABA	17.3							
		着目点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。			20	AAA	20.0							
		当該業務の重要度を考慮した提案となっている場合に優位に評価する。			10	BAB	7.3							
	実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。			10	ABB	7.3							
		提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている場合に優位に評価する。			15	ABA	13.0							
		利用しようとする技術基準、資料が適切な場合に優位に評価する。			10	ABA	8.7							
	小計③			100		86.6								

総合計					200		167.3								
特定結果	技術提案の特定者					◎									
	特定時の順位					1位									